

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		教職員研修事業費 [小学校日光移動教室実地踏査事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業番号	12			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育指導		課		指導		係	課長名	佐藤 洋士		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実							総合計画書 (ページ)	31			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	各小学校の管理職(校長、副校長)及び6年担任教諭				実地踏査参加予定者数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
この仕事の目的	危険箇所を確認させ、本番に備える。				実地踏査参加者数						
	→										
	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	市立小学校10校の小学校日光移動教室実施踏査を合同実施している。そのため、交通手段として庁用バスを利用するほか、指導主事及び指導係職員が随行し、毎年4月下旬または5月上旬に1泊2日の日程で実施している。				実施踏査の日数						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	20	20	20					
	成果指標	②の数値	人	20.0	20.0	20.0					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方											
3 経費	活動指標		③の数値		1泊2日	1泊2日	1泊2日				
	事業費(実績)		円	222,382	138,850	122,703	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	222,382	138,850	122,703					
		特定財源	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	412,200	412,200	415,500					
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	634,582	551,050	538,203						
4 環境変化等	(1) 開始年度 平成13年度										
	(2) 環境の変化										
平成13年度から現状の合同実地踏査を実施している。学校行事における事故防止に努めるとともに、子どもたちにとって適切な学習機会を提供する必要がある。											

事業名称	教職員研修事業費 [小学校日光移動教室実地踏査事業]				
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係	課長名 佐藤 洋士

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	特になし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない		取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）				
	1泊2日の限られた時間の中で、各学校の要望をどれだけ反映できるか。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。				
	予算と時間を最大限に活かした実施調査を実施した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
	1泊2日の限られた時間の中で、各学校の要望をどれだけ反映できるか。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
	施策名： 学校教育の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 学校行事である日光移動教室が安全に実施されるよう、今後も実地踏査を行っていく。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	特になし				